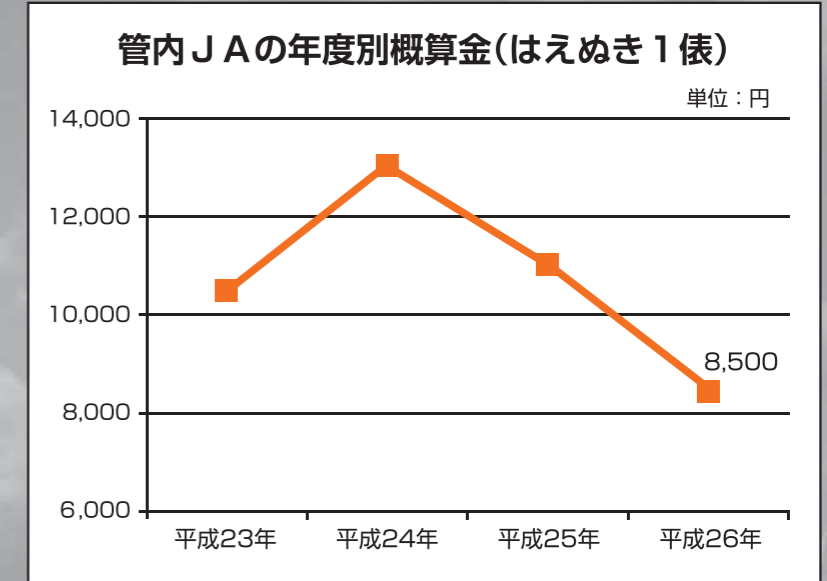


米価 対策を講ずるよう国に意見書を提出

大暴落



【概算金】 農家がJAに出荷した段階で概算的に支払われるもので、販売完了後に精算金が支払われる。



(19ページに関連記事)

国が公表した作柄概況によると、全国的に豊作が予想され、在庫量の増加とあわせ、米価の大暴落が危惧されています。

こうした状況を受け、管内JAから将来にわたって安定的な稲作経営を行えるよう対策を求める要請書が提出されました。

議会としても米価の暴落には危機感を持っており、「米の需給変動を補正する仕組みの構築」や「過剰米対策」を実施するよう国に対して意見書を提出しました。

農家への概算金は ▲23% の大幅減

国は稲作経営の安定化に向け対策を急げ